

報告第 1 5 号

平成 1 5 年 6 月 1 3 日承認

情報システム部会電子計算システム分科会の事務事業調整方針について

情報システム部会電子計算システム分科会の事務事業調整方針について別冊
のとおり本協議会に報告し、その承認を求める。

平成 1 5 年 6 月 1 3 日提出

津地区合併協議会

会長 近 藤 康 雄

報告第15号

協 議 会 報 告 項 目

情 報 シ ス テ ム 部 会
電子計算システム分科会 3-1

津 地 区 合 併 協 議 会

項 目 一 覧 表

通 番	項 目 名	幹 事 会 提 案 日			幹事会確認日	備 考
		1回	2回	3回		
3 - 1 - 1	地域イントラネット構築事業	4/24			5/8	
3 - 1 - 2	I T講習事業	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 3	地域情報センター・ヘルプデスク事業	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 4	住民基本台帳ネットワークシステム参加・運用事業に関する事	4/24			5/8	
3 - 1 - 5	パソコンの賃貸借契約及び配置に関する事	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 6	財務会計システムの運用・改善業務	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 7	情報機器の管理台帳の整備	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 8	LAN管理・セキュリティ対策	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 9	情報化推進リーダーに関する事	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 10	申請・届出等手続きの電子化に関する事	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 11	公共施設利用案内・予約システムに関する事	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 12	人事・給与情報システムの導入	4/24			5/8	
3 - 1 - 13	グループウェアの導入	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 14	地理情報システム(GIS)に関する事	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 15	公共事業のIT化(CALS/EC)に関する事	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 16	総合行政ネットワーク(LG-WAN)に関する事	4/24			5/8	
3 - 1 - 17	文書管理システムの導入	4/24	6/5		6/5	
3 - 1 - 18	総合住民情報システム	4/24			5/8	

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	情報システム部会
関係項目		分科会	電子計算システム分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
1 地域イントラネット構築事業	<p>現在、本庁舎と財務会計システム、総合住民情報システム、情報系のそれぞれの端末設置施設との間にネットワークを構築している。</p> <p>また、一般市民が使用できるインターネット公共端末機が、市役所1階、リージョンプラザ、各公民館、市民センター、体育館に設置されている。</p>	<p>現在、財務会計システムにおいて、支所・出張所図書館・保育園・中央公民館・小中学校・幼稚園・保育園はZLANの光ケーブルにより、また、総合住民情報システムについては、支所・出張所のみであるが電話普通専用回線でそれぞれネットワークが構築されている。</p>	<p>H12年度に中央公民館ロビー(1台)と町立図書館(1台)へ配置。</p> <p>H13年度に役場庁舎ロビー(1台)へ設置。いずれもCATVを使用しインターネットに常時接続している。</p> <p>グループウェア(生涯学習課、保健センター、ほほえみセンター)と住民基本台帳システム(分室)は、ISDN64Kのコンピュータ専用回線を使用し接続している。</p>	<p>現在は、財務会計システム、図書館で公開している町ホームページ用の端末、県の図書館情報システム、個人に貸与しているパソコンがネットワークに繋がっている。</p>	<p>財務会計システム、文書管理システム、総合住民情報システム、例規システムが、出先機関から利用できるようにする。</p> <p>また、一般住民用の端末から、電子申請等が行えるようにする。</p> <p>端末の設置箇所として、村内14ヶ所を計画している。出先機関のうち主要な4～5ヶ所については、優先的に接続を行いたい。</p>	<p>現在、総合住民情報システムの端末が設置してある町保健福祉センターとは電話回線で接続されている。</p> <p>平成14年度で導入予定の財務会計システムに関して、町体育館、中央公民館等を加えてネットワークを構築予定。</p> <p>インターネット公開端末については、役場庁舎、町図書館へ設置(CATVを使用して常時接続)。</p>
2 IT講習事業	<p>市内小・中学校、公民館、地区市民センターなど46会場を利用し、平成13年3月から平成14年3月までの期間、IT基礎技能(パソコンの基本操作、ワープロ文書の作成、インターネットの利用、電子メールの送受信の4項目)が修得できるようIT講習を行い、326講座、5,471人の受講を得た。</p> <p>また、平成14年度においても県補助を受けて、IT基礎技能に応用技能(応用文書作成、表計算の利用、デジタル画像処理の3項目)を加えた講座も行うこととし、90講座を地域情報センター、地区市民センター(4箇所)の5会場で実施する予定である。</p>	<p>市内の総合福祉会館等5会場を利用し、平成13年5月から12月の間、87講座1479人の受講を得た。</p> <p>また、平成14年度においては、新規受講者を対象に、9月から12月の間、中央公民館で15講座、300人で実施を予定している。</p> <p>* (IT基礎技能住民サポートセンター事業については、別紙に記載)</p>	<p>中央公民館を中心に、平成13年5月から14年3月にかけて、38講座、750人を目標にIT基礎講座を開催し、592名の受講があった。</p> <p>平成14年度においては、内容に応用講座(表計算、文書作り、ホームページ作り)を加えて23講座を開催予定である。</p> <p>今後も生涯学習の場として講座を設けていく予定である。</p>	<p>町総合文化センターを会場に、利用し、平成13年6月から平成14年3月までの期間で、15講座(受講者数452人)を実施した。</p> <p>内容はIT基礎技能(パソコンの基本操作、ワープロ文書の作成、インターネットの利用、電子メールの送受信の4項目)で行った。</p> <p>また、平成14年度においても県補助を受けて、IT基礎技能に応用技能(応用文書作成、表計算の利用、デジタル画像処理の3項目)を加えた講座も行う。</p>	<p>本村では、20名定員の講座を開催できる会場が1ヶ所しかなく、10名定員の会場も使用し、IT基礎技能の講座を開催した。</p> <p>13年度は、美里中学校、長野教育集会所の2会場で、12講座(定数200名)で募集を行い、177名が受講した。</p> <p>14年度は、従来から開催している公民館パソコン講座(初級・中級)に戻しており、IT講習の補助は受けていない。</p>	<p>平成13年度において、IT基礎技能(パソコンの基本操作、ワープロ文書の作成、インターネットの利用、電子メールの送受信の4項目)が修得できるようIT講習を行い、20講座、365人の受講を得た。</p> <p>平成14年度においては、次のステップとして、公民館事業としてパソコン講習会を、また国の緊急雇用対策事業補助金を活用してのパソコン講習会(ワード、エクセル等)を計画。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	1. 新市に移行前、ネットワークを統合整備し、合併と同時に稼動(一部関係施設を除く)をめざす。 2. 新市に移行後、新たに計画を策定し、継続実施を検討する。(合併後1年以内)
-------	--

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香 良 洲 町	一 志 町	白 山 町	美 杉 村	
今年度中に庁内LANを整備する予定(賃貸借ではない)	現在、住民情報系業務系を出張所など2箇所の出先機関へINS回線で接続しているが、本年度業務系について幼・保・公民館などへ拡張する予定。 今後、インターネット系の整備やCATVの利用を含め既存のLANの見直しを行い、コンテンツの検討をしていかななくてはならないが、具体的な検討はしていない。	現在、本庁舎のみの行政ネットワークを関係施設に拡張するとともに、インターネットを用いて、電子申請、公共施設予約、情報公開など、幅広い住民サービスを提供していく。	-	・市町村合併時、地域情報センターをネットワークオペレーションセンターとして、現在の各市町村庁舎及び一部関係施設との間に専用線(クローズド系・オープン系)で接続する。
小学校で公民館講座として実施。町内在住在勤者を対象。第1・3火曜日は上級。第2・4火曜日は初級。各20名。	町内5公民館を会場とし、平成13年6月から平成14年3月までの期間、600人(30講座)を対象にIT基礎技能(パソコンの基本操作、ワープロ文書の作成、インターネットの利用、電子メールの送受信の4項目)を実施した。結果564人(30講座)が受講した。 平成14年度においても、県補助を受け、同内容(基礎技能講習)により、20講座400人を募集した。しかし希望者が少数の為、15講座300人で6月から実施している。	中央公民館において、平成13年度は国補事業として実施し、28講座、521人の実績であった。 平成14年度については、単独事業として10講座、150人を予定している。	-	・新市において新たな「情報化推進計画」策定のもとに、事業実施を検討する。 ・新市移行後、計画策定までの間は、現行どおり実施する。

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	情報システム部会
関係項目		分科会	電子計算システム分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
3 地域情報センターヘルプデスク事業	<p>IT関係の相談対応等のためにヘルプデスクを設け、市民からのITに関する基礎的な、あるいは初歩的な質問などに電話によりサポートする。</p> <p>また、地域情報センターにおける(仮称)「パソコンを楽しむ会」などの活動を支援し、市民の情報リテラシーの向上に取り組む。</p>	<p>久居市において約1500人の市民がIT基礎技能講習を終了しているが、実際にそのフォローをする場所が、組織だけでなく窓口もない状態にあり、現実には修了者の独学など自助努力に任せているのが現状である。</p> <p>このような中、その一つとしてサポート体制を整え、これからの情報化社会へ住民誰もが対応できる地域を構築するため、この事業は2人を配置し、週5日間、1日8時間体制でポルタ久居の交流活動室を利用しサポートを実施する。</p>	-	-	-	-

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	3. 新市に移行後、新たに計画を策定し、継続実施を検討する。(合併後1年以内)
-------	---

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・久居市では、国の緊急雇用対策補助金の活用により、NPOと随意契約し、平成14年度から実施している。 ・津市では、(株)津サイエンスプラザと随意契約し、平成15年度から実施している。 ・新市移行後、計画策定までの間は、現行どおり開催する。

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	情報システム部会
関係項目		分科会	電子計算システム分科会

区 分	構 成 市 町 村 の 現 況					
	津 市	久 居 市	河 芸 町	芸 濃 町	美 里 村	安 濃 町
4 住民基本台帳ネットワークシステム参加・運用事業に関すること	<p>平成13年度において、既存の住基を当該ネットワークに接続できるように改修を行い、ネットワーク用機器を設置した。</p> <p>平成14年度においては、8月からの第1次サービス開始に向け、随時市民課において作業を行っており、今後も平成15年8月からの住基カード発行に向け作業を行っていく。</p> <p>津市では、当ネットワークシステムに目標どおり参加・運用していくこととしている。</p> <p>なお、住基カードの空き領域の独自利用については、当面行わないこととしている。</p>	<p>平成13年度において、既存の住基を当該ネットワークに接続できるように改修を行い、4階電算機器室にネットワーク用機器を設置した。平成14年度においては、8月からの第1次サービス開始に向け作業を行っており、今後も平成15年8月からの住基カード発行に向け作業を行っていく。</p> <p>久居市では、当ネットワークシステムを目標どおり実施していくこととしている。</p> <p>住民基本台帳カードを利用した市町村独自サービスについては、市民課で検討しているが具体的な事まで決まっていない。</p>	<p>平成13年度において、既存の住基を当該ネットワークに接続できるように改修を行い、1階電算室にネットワーク用機器を設置した。</p> <p>平成14年度においては、8月からの第1次サービス開始に向け、随時住民課において作業を行っており、今後も平成15年8月からの住基カード発行に向け作業を行っていく。</p>	<p>本年度までに、既存住基の改修、ネットワーク機器の設置等第1次サービス開始に向け、準備をすすめている。</p> <p>今後、第2次サービスに向けても住基カード等の準備をすすめていく。</p>	<p>平成13年度において、既存の住基を当該ネットワークに接続できるように改修を行い、役場1階電算室にネットワーク用機器を設置した。</p> <p>平成14年度においては、8月からの第1次サービス開始に向け、随時住民衛生課において作業を行っており、今後も平成15年8月からの住基カード発行に向け作業を行っていくこととしている。</p> <p>住民基本台帳カードの空きエリアを利用した市町村独自サービスについては、近隣の市町村と足並みを揃えたいと考えているが、検討中である。</p>	<p>平成13年度において、既存の住基を当該ネットワークに接続できるように改修を行い、1階電算室にネットワーク用機器を設置した。</p> <p>平成14年8月からの第1次サービス、平成15年8月からの第2次サービスについて予定どおり実施していく。</p> <p>住民基本台帳カードの空きエリアを利用した市町村独自サービスについては、未検討である。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	4. 新市へ移行の時点で新たなシステムに統合・稼動させる。
-------	-------------------------------

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香 良 洲 町	一 志 町	白 山 町	美 杉 村	
<p>平成13年度において、既存の住基を当該ネットワークに接続できるように改修を行い、南館電算室にネットワーク用機器を設置した。</p> <p>平成14年度においては、8月からの第1次サービス開始に向け、随時住民課において作業を行っており、今後も平成15年8月からの住基カード発行に向け作業を行っていく。</p> <p>香良洲町では、当ネットワークシステムを目標どおり実施していくこととしている。</p>	<p>平成13年度において、既存の住基を当該ネットワークに接続できるように改修を行い、情報管理室(1階)にネットワーク用機器を設置した。</p> <p>平成14年度においては、8月からの第1次サービス開始に向け、随時住民課において作業を行っており、今後も平成15年8月からの住基カード発行に向け作業を行っていく。</p> <p>住基カードの空エリアの利用については未検討である。</p>	<p>1. 既存システムの改修及びネットワーク機器の設置は完了。</p> <p>2. ネットワークシステムの運用は、すべてスケジュールどおり実施する。</p> <p>3. 住民基本台帳カードの空エリアの利用については、現在までのところ、計画はない。また、検討も進んでいない。合併指針があれば、対処する。</p>	<p>平成13年度において、既存の住基を当該ネットワークに接続できるように改修を行い、戸籍窓口ネットワーク用機器を併設した。</p> <p>平成14年度においては、8月からの第1次サービス開始に向け、随時税務住民課において作業を行っており、今後も平成15年8月からの住基カード発行に向け作業を行っていく。</p> <p>美杉村では、当ネットワークシステムを目標どおり実施していくこととしている。</p>	<p>・合併後新たな計画策定のもとに、住基カードの空き領域の利用も含めたICカードの導入実現に向けて検討する。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	情報システム部会
関係項目		分科会	電子計算システム分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
5 パソコンの賃貸借契約及び配置に関すること	<p>パソコン等情報機器の導入状況は情報企画課配置分の他各課独自導入分有。賃貸借が大半で期間はおよそ4年間。</p> <p>情報企画課が配置している機器では、平成13年度末現在、パソコン532台・プリンタ85台(平成10年11月1日導入分がパソコン64台、平成11年度8月1日導入分がパソコン21台・プリンタ6台、平成12年4月1日導入分がパソコン14台、平成12年10月1日導入分がパソコン7台、平成13年3月1日導入分がパソコン36台、平成13年4月1日導入分がパソコン23台、平成13年8月1日導入分がパソコン367台・プリンタ79台)となっている。</p> <p>津市情報化推進計画による1人1パソコンの推進により、平成13年度末で全必要職員の8割程度の職員に配置済となって15年度の新規導入により、全必要職員への配置を完了予定。</p> <p>なお、アプリケーションソフトの導入については、現在、情報企画課はワープロソフト等の基本アプリケーションソフトにマイクロソフト社のOfficeを採用しており、一太郎等の他社のアプリケーションソフトの導入は行っていない。</p>	<p>財務会計関係以外は、各課独自で導入しており、時期も統一されていない。今後は、1人1台パソコン導入を検討する。</p>	<p>PCなど情報機器の導入は財務会計とグループウェアは総務課が取りまとめて配置したが、それ以外は各課単位で独自に導入している。</p> <p>財務会計とグループウェアは、同じPCで動かしている。PC×16台、プリンター×15台をネットワーク接続し、おおむね各課へ1組配置されている。</p> <p>出先機関のPCにはINS回線で接続。(H13年4月導入、5年リース)</p> <p>住民課が管理している総合住民情報システムは、PC×20台、サーバー×2台がネットワークになっていて、住民情報(一部)を共有している。(H13年1月導入、5年リース)</p> <p>経営企画課では、Macintoshを4台配置し、ネットワーク接続している。主にDTPとインターネットに接続してのホームページ管理、メールの管理を行っている。(Macintosh1台が平成14年度から新規に5年リース)その他、各課ごとにPCが配置されており、個々にプリンター共有程度のLAN接続が行われている。</p> <p>インターネットへは、庁舎各階ごとにCATVの無線接続ができるルーターを設置し、各階ごとにアドレスを持ち、メールのやりとりなどを行っている。</p> <p>財務会計・グループウェア・総合住民情報システムへはインターネットは接続していない。OS、基本アプリについては、不統一で、主にWin98、Officeが使用されている。PCの総数は、88台。</p>	<p>事務職員への一人一台パソコン配置は完了している。また、小学校(4校)、幼稚園(4園)、保育園(1園)、中学校(1校)へは、事務用として、1台、養護教諭用として1台の計2台のパソコンが配置されている。(現在使用しているパソコンはH12～13年度に導入)</p> <p>芸濃町庁内LAN(出先を含む)としてのパソコン総台数は105台(機種は日立・富士通が主。他のメーカーが数台程度)</p> <p>各学校に学校教育で使用するためのパソコンが配置されている。</p> <p>庁内LANの構築は終了している。全てのパソコンがインターネット環境を有している。(財務会計を除く業務系のパソコンは別に各課単位で所有、管理している)</p> <p>庁内LANで使用しているサーバー及びクライアント、プリンタ(2台)は買い取りである。</p> <p>財務会計システム(三重電子計算センター)は庁内LAN上に乗せているが、その他の業務系のパソコンはLANに接続していない。</p> <p>OSは、ほぼ全てがWin98、ワープロソフト、表計算ソフトはOffice 2000 が全てのパソコンにインストールされている。また、極一部に一太郎をインストールされているものがある。</p>	<p>パソコン等情報機器の導入形態は、購入または賃貸借である。</p> <p>職員ひとり1台配備のため総務課で購入したパソコンは、庁内LANに接続し、グループウェア等の一般事務用に使用されている。</p> <p>平成12年度 総務課購入分 8台 平成13年度 総務課購入分 39台</p> <p>電算システムの委託契約に、専用端末機器の賃貸借を組み込む場合もあり、その場合は通常5年ごとに、機器を更新することになっている。</p> <p>財務会計システム用端末 6台(h14.3更新) 総合住民情報システム用端末 4台(h13.5更新) 図書館情報システム用端末 2台(h13.5更新)</p> <p>上記の他、各課が独自に導入したパソコンが20台前後あり、合計の台数は80台以上である。</p> <p>プリンタは、各課に1～2台の割合で配備している。</p> <p>アプリケーションソフトについては、統一するような指示はしていない。表計算ソフトは(自主的に)M社のExcelにほぼ統一されており、ワープロソフトはJ社の一太郎とM社のWordが混在している。</p>	<p>パソコン等情報機器は、各課独自導入。</p> <p>総合住民情報システム等の電算システムの端末機器は賃貸借で、パソコンが30台、プリンタが17台。</p> <p>購入分としては、パソコンは、平成14年度購入の15台を含めて、40台、プリンタは21台。</p> <p>アプリケーションソフトの統一は行っていないが、主にマイクロソフト社のOfficeが使用されている。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	5. 新市へ移行後、新たに配置計画を策定し、利用環境を統一・整備する。(合併後1年以内)
-------	--

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
<p>各課が現在使っているシステムに使用しているパソコンは各課が賃貸借契約している。</p>	<p>庁内ネットワークのパソコン等機器は賃貸借で、現在の機器は平成13年7月に5年リースとして更新・導入している。 平成14年7月から本庁については一人一台の配置となり、本年度追加配置分はリース期間満了日を合わせるため4年リースとしている。 ネットワーク接続のパソコン等機器の台数は本年度中にパソコン130台プリンター50台となる予定であり、この他に各課で導入し単体で使用している機器が20台ある。 パソコンのOSはネットワーク系ではWin98で、本年度追加分についても同じ。 アプリケーションは、ネットワーク系についてはOfficeを採用している。他のパソコンについても殆どOfficeを使っている。 同じネットワークで水道事業・下水道事業などのシステムも稼働しているが、専用機器等の賃貸・保守などの費用については各課で支出している。 各課で購入し単独で使用している機器があるが、今後どのように利用するか検討中。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. パソコン等の導入は、総務課のほか、各所属での導入がある。ほとんどが、5年間の賃貸借契約である。(システムについても同様) 2. 庁内ネットワークを利用するパソコン(職員が専用として使用するノート型パソコン)は87台、共用するプリンタは11台(内訳、平成11年4月パソコン10台、平成12年11月パソコン19台、プリンタ11台、平成13年12月パソコン40台、その他)その他のパソコンが44台、プリンタが34台。 3. OSについては、Win95、98が混在、その他も一部ある。 4. ワープロ機能等については、既にワード、エクセルへの統一を実施済。 5. 平成14年度において、本庁関係職員への一人一台体制を完了予定(出先機関については、予定なし) 	<p>庁内LANシステム、財務システム等の導入により、パソコン台数を徐々に増加し各課に配置している。 15年度のLGWAN稼動も見据え、一人一台体制に向け継続的に配置を行っている。ただし導入時期の相違によるハード的な性能の格差、OSの世代格差が生じているため統一を図る必要性がある。</p>	<p>・職員間での情報共有ができるよう、アプリケーションソフトの統一を図りつつ、新市における計画策定までの間、現行どおり実施する。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	情報システム部会
関係項目		分科会	電子計算システム分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
6 財務会計システムの運用・改善業務	<p>平成6年4月にシステムを導入し、平成11年度に現在のシステムに移行した。</p> <p>現行財務会計では、旧システムで問題とされていた部分(処理時間の迅速化、データの活用範囲の拡大、検索機能の充実)を重要ポイントとして導入を行った。</p> <p>その後、システム改修を継続し、現在では、ほぼ完成されたものとなっている。</p> <p>収入管理システムについては未導入であるが、市町村合併及びマルチペイメントネットワーク(日本マルチペイメントネットワーク推進協議会が推進)の動向に注目し、今後収入管理システムの導入についても検討していく。</p>	<p>平成13年10月予算系稼働 平成14年4月執行系稼働(全面稼働)</p> <p>運用上問題のある部分については、カスタマイズを行い、修正をしていく計画です。</p>	<p>H13年に現行のシステムを導入。(5年リース)</p> <p>グループウェアとPCを共有し、各課単位に配置している。</p> <p>業者 三重電子計算センター 5年リース 20,648,000円(総額) 企業会計は、未導入。</p>	<p>現在のシステムは三重電子計算センターに委託しており、予算要求から予算書作成(議会用・事務用)、決議書の作成と金融機関への振込データ作成、決算書作成と決算統計作成など一貫した事務処理が可能となっている。</p> <p>一般会計以外でも水道事業会計を除くすべての特別会計でも運用しており事務の効率化に成功していると思われる。また執行データ等をCSV形式のデータに変更することができEXCEL等でのデータ活用が可能となった。(例・・・税務署からの資料せん作成依頼への対応、システムがインストールされていない端末でのデータ活用等)</p> <p>現在システムの変更等は委託契約の関係もあり考えていない。</p> <p>水道事業会計システムと財務会計システムとの連携が懸案事項としてあげられる。</p>	<p>平成9年3月にシステムを導入し、平成14年3月にシステムの更新を行った。</p> <p>システムの保守サポート、機器賃貸借は、(株)三重電子計算センターと委託契約しており、平成14年度の契約額は、3,573千円である。</p> <p>システムの端末は、庁舎内に5、隣接の村文化センター(教育委員会)に1、の計6台である。各課に1台ずつ設置するスペースに余裕が無く、複数の課が共同で端末を利用しているが、予算編成時を除けば利用の順番待ちで支障が出る程ではない。</p>	<p>現行システムは、総務課及び出納室に端末を設置して運用している。</p> <p>平成14年度において新システムの導入を予定。原則的には各課に端末を設置し、平成15年度当初予算から運用を開始する予定である。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	6. 新市へ移行前、システムを統合・整備する。収入管理システムについては、合併後検討のうえ、稼動をめざす。(合併後3年以内)
-------	--

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
三重電子計算機(株)のシステムにて導入した。	現在のシステムは平成13年7月に、OSをWin3.1からWin98へ移行したものであり、旧システムに比べ殆ど変更はないが、操作性・データの活用について改善されている。 今のところシステム改修の予定は無い。 他の公共施設へのLAN整備が不十分であるため本年度においてINS回線で拡張する予定であるが、ケーブルを利用した地域イントラネットの整備などと合わせて総合的なLAN整備も検討中。	平成12年度に現システムを導入した。(5年間の賃貸借) 従来どおりの科目別予算編成を採用しており、後年度、事業別予算への移行を予定している。 また、ワークフローとの関係で、システム変更の必要がある。 また、出先機関との連携がないことから、地域イントラとの関係で整理が必要。	歳入歳出共に平成13年度から導入運用している。	

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	情報システム部会
関係項目		分科会	電子計算システム分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
7 情報機器の管理台帳の整備	<p>1人1パソコン配置の実現に近づき、かなりの数量になったため、平成13年度からは各課(室・局)に調査及び整備を依頼(調査票はExcelによりデータ化されているものを使用)し、情報企画課で取りまとめている。</p> <p>管理台帳に記載する機器は、情報企画課が配置したものをはじめ、各課単独システム等に係る全機器を対象としている。</p> <p>各機器には、管理番号等が記された管理シールを貼付し、管理台帳との整合性を確保している。</p> <p>また、平成14年度からは、機器トラブルの迅速なる対応及び管理台帳と現状との整合性を図るための機器の配置を示すフロアレイアウト図を作成している。</p>	<p>各課別の備品台帳、及び財務課の物品出納簿で整理されているが完全なものでない為、現在、市全体の備品について、物品管理システムにより整理される。</p>	<p>各課のPCを横断的に管理する部署がないため、統一的管理がなされていない。</p> <p>一元的な管理台帳はなく、企画情報課がH13年に行ったシステム単位での調査と総務課が県への報告資料作成のため調査した台数資料程度しかない。</p>	<p>事務職員への1人1台パソコン配置が完了していることから、一覧表にしてIP、機種等を管理している。</p> <p>業務系のパソコンについては、各課で管理している。</p> <p>パソコンそれぞれには、使用者の名前を貼り付けて管理している。</p>	<p>庁内のパソコン等の情報機器は、備品として購入したものと賃借によるもの、総務課で導入したものと各所管課が導入したものと、庁内LANに接続しているものと単独で運用しているもの(独立したシステムで運用しているものを含む)、とに分類される。</p> <p>備品として購入したものについては、各課に備品台帳への登録を義務づけている。</p> <p>庁内LANに接続しているものについては、セキュリティ管理の面から、配置図、IPアドレス一覧表等を総務課で作成し、把握している。</p>	<p>情報機器の管理台帳としては整備しておらず、備品として購入したものについては備品台帳で整理しているが、賃借物件については台帳管理されていない。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	7. 新市へ移行後、新たに台帳を整備する。(合併後1年以内)
-------	--------------------------------

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
<p>備品として整理されていないものもあり、各課で管理している。</p>	<p>ネットワーク系のパソコン機器はすべてリースだが、その他のパソコン機器は各課で独自に導入したもので、総合的な管理はされていない。 今年度パソコンを増設することに合わせて、全ての機器の調査を行い、古いパソコンなどの利用方法などを検討する予定。</p>	<p>「備品台帳」にも整理しているが、整理されていないものもあり、パソコン等については、「情報機器管理台帳」を作成し、総務課で整理している。毎年度当初に調査を行っている。 ただし、管理シールは徹底されていない。</p>	-	<p>新たな台帳を整備するまでの間、現行台帳を使用していく。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	情報システム部会
関係項目		分科会	電子計算システム分科会

区分	構 成 市 町 村 の 現 況					
	津 市	久 居 市	河 芸 町	芸 濃 町	美 里 村	安 濃 町
8 LAN管理・セキュリティ対策	<p>現在、NTT西日本(株)に庁内LAN関係機器の賃貸契約及び保守・点検業務を委託している。機器の賃貸借期間は、平成16年9月30日まで継続予定であり、保守・点検業務は4ヶ月毎に行っている。</p> <p>また、人事異動によるパソコンの配置換えに伴うLANケーブルの整備(配線やモール等によるケーブルの保護)については、情報企画課の職員によって対応している。</p> <p>セキュリティ対策としては、ネットワークではファイアウォールプロキシサーバで、端末はIDカード、パスワードのほか、パソコンのみではあるが、アンチウイルスソフトをインストールし、侵入の防御を図っている。</p> <p>また、毎日、各クライアントのウイルススキャンを行い、記録媒体等からの感染の監視を行っている。</p>	<p>現在、全庁的LANが布設されているのは、財務会計システムだけである。この庁内LAN関係機器の賃貸契約等は中部松下システム(株)であり機器の賃貸借期間は平成19年3月31日までとなっている。</p> <p>セキュリティ対策としては、財務会計専用で機器LANを使用している。</p>	<p>財務会計・グループウェア・総合住民情報システムは、三重電子計算センターに保守管理を委託している。</p> <p>その他のシステム(プリンタ共有程度)は、個々の課で対応。</p> <p>セキュリティ対策は、インターネットに接続しているPCについては各課でアンチウイルスソフトを導入し対応を行うよう総務管理課を通して指導されているが、未対応のPCもある模様。</p>	<p>現在、NTT西日本(株)に庁内LANサーバーの保守・点検業務を委託している。(クライアントは対象外。また、機器は全て買い取っている)保守・点検業務は1年契約である。</p> <p>人事異動の際には、個人で使用していたパソコンを持って異動している。</p> <p>本庁→本庁外の施設 又は 本庁外の施設→本庁 の異動の際には、IP及びゲートウェイの設定が必要となるが、総務課の担当者が対応している。</p> <p>なお、無線LANを使用しているため、LANケーブルの整備は特に必要ない。</p> <p>セキュリティ対策としては、各クライアントにウイルス対応のソフトを導入している。</p> <p>ウイルス定義ファイルのアップデートは、昼休み時間に自動的に更新を行っている。</p> <p>各クライアントのウイルススキャンは、クライアント毎に設定が異なっているが、多くはデフォルトのままである。</p> <p>ウイルス対策(ノートン アンチウイルスが統一されたソフト)ソフトが統一されていないため、一部のクライアントは、定義ファイルを手動で更新している。</p> <p>また、本庁以外で使用されているクライアントは自動更新ができない状態にあり(原因は不明)、手動で更新を行っている。</p> <p>庁内LANへの外部からの不正アクセス、ウイルス感染対策として、ファイアウォール、アンチウイルスソフトを導入しているが、SEなど専門的な知識を持つ人間が居ないため、侵入されていても気がついていない可能性もある。</p> <p>インターネットなどの情報系、財務会計システムはZ-LANを利用し、住基情報などは専用回線を使用している。</p>	<p>OLAN管理</p> <p>庁内LANは、役場1F電算室と各課に設置されたHUB、各課HUBから職員のパソコンの間を、それぞれ10ベースのイーサネットケーブルで結んでいる。庁舎の床はフリーアクセスになっているので、ケーブルは床に収納している。</p> <p>管理は総務課になっているが、シンプルな構造であり、ケーブルが繋がっているかとか、HUBの電源が入っているかどうか、程度の点検は各自で行っている。</p> <p>また、人事異動等に伴う配線の変更も、各課で行っている。</p> <p>○セキュリティ対策</p> <p>平成13年度中に、ウイルス感染のため庁内LANの使用を停止する事態が3度も起きた。抜本的なウイルス対策を行うために、平成14年5月より、ウイルス監視システムを導入した。</p> <p>対象となるのは庁内LANに接続しているパソコン・サーバ計75台で、ウイルス駆除ソフトの配布及びパターンファイルの更新、ウイルスの発生箇所、発生時刻の自動監視を行っている。</p>	<p>総合住民情報システムについては、(株)三重電子計算センターで保守管理。</p> <p>町内LANについては、平成14年度において新財務会計システムの導入により一部構築予定。</p> <p>セキュリティ対策としては、現在のところ個々のパソコンにインストールされたアンチウイルスソフト等により対応。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	8. 新市へ移行時、津市同様の環境整備を行い、合併後には新たな計画策定のもとに、対策を充実させる。(合併後1年以内)
-------	--

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香 良 洲 町	一 志 町	白 山 町	美 杉 村	
<p>今年度中に庁内LANを整備する予定。管理は企画調整課にて行う。またセキュリティ対策については今後の課題。</p>	<p>現在、三重電算(株)に庁内LAN関係機器の賃貸契約及び保守・点検業務を委託している。機器の賃貸借期間は、平成18年6月30日まで継続予定であり、保守・点検業務については毎年契約である。</p> <p>パソコンの配置換え等、情報管理担当職員で行える範囲のことは職員で対応している。</p> <p>現在は、庁内LANとインターネットは接続されてないので外部からの不正アクセスは無いが、フロッピーからのウイルス感染は可能性があるため、今後のインターネットへの接続も考慮して、ウイルス定義発信サーバを平成14年度で導入を予定している。</p> <p>インターネットは本庁の中で個別に数箇所引き込まれて、中にはルーターを使い数台を接続している課もある。ウイルス対策は各課で独自に対応している。</p> <p>今後地域イントラネットの整備も含め、住民情報系と業務系の分離やインターネット系の導入を検討していく。</p>	<p>現在は、庁内LANとインターネットLANの2線(有線)の体制となっている。(平成15年度に統合予定)インターネットは専用端末を各所属に1台用意し、庁内LANとの共用はしない。</p> <p>ウイルス対策は、各所属ごとにウイルス対策ソフトでの対応とし、全庁的な対策は講じていない。</p>	<p>三重電算(株)に保守点検業務を委託している。</p> <p>機器については基本的に備品購入を行っている。</p> <p>セキュリティ対策は、庁内LANシステムとしてマイクロソフト社のOut Lookを使用しているためファイヤウォール、アンチウイルスソフトを導入し対応を行っている。</p>	

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	情報システム部会
関係項目		分科会	電子計算システム分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村 安濃町	
9 情報化推進リーダーに関する事	<p>庁内ではパソコンの配置をさらに進め、近い将来一人1台パソコンが実現することになるが、活用する職員においては、パソコンを道具として十分活用する能力を習得する必要がある。</p> <p>こうした状況に対応するため、平成13年12月13日に「津市情報化推進委員設置要綱」を制定、平成14年1月1日から施行し、各課等に情報化推進員を設置(平成14年4月1日現在29名)しているところである。</p> <p>主な業務は、津市情報化推進計画にもとづき担当業務の効率化を推進する、パソコン機器やソフトの活用方法について所属職員へのヘルプデスク的役割を果たす、情報機器等の軽易なトラブルに対応する、情報化推進員自らが講師となり研修を実施する等である。</p>	<p>1人1台パソコン導入に向けて各部2人程度でパソコンに詳しい職員を中心に推進委員会を設置する考えである。</p>	<p>現在、情報化について推進を行うような委員、組織はない。総務課が初歩的なパソコン研修を実施した程度。</p>	<p>事務職員については、1人1台のパソコンが配置されており、全ての端末がLANに接続された上、各個人がメールアドレスを持っている。</p> <p>各課に1人以上はある程度パソコンを使いこなせる人間が配置できるように職員向けの講習会を開催したが、スキルの差が大きく、ワード以外何も使わない職員、メールソフト(当町の場合はoutlook express)の使い方が解らない職員～ほとんどのパソコントラブルを解決できる職員まで幅が広い</p> <p>現在はスキルアップについては、各自で取り組むように指導している。</p> <p>アプリケーションの使い方、パソコンがフリーズした時の対処については、基本的に各個人で対応することとしているが、分からない場合は、各課にいる詳しい人間で対応している。</p> <p>また、各課の詳しい人間で対応できない場合は、総務課の担当者が対応している。</p> <p>人事異動の際には、それぞれがパソコンを持って移動しているため、ネットワークの再設定等が必要になる場合がある。その場合は、総務課の担当者が対応している。</p>	<p>全職員を対象に、パソコンの活用を積極的に進めている。</p> <p>パソコン研修は、職員全員を対象に行っており、「推進委員」等は、置いていない。</p>	<p>情報化について推進を行う組織はない。</p> <p>個人レベルで研修等を受講しており、職員間でスキルの差は大きい。</p>
10 申請・届出等手続きの電子化に関する事	<p>申請・届出等手続きの電子化については、「電子政府・電子自治体推進プログラム(平成13年10月16日報道発表)」として、国(総務省)から、スケジュールを含む推進の方策が示され、平成15年度から順次、各地方公共団体において、システム構築により、運用を開始するとされている。</p> <p>津市では平成14年4月津市地域情報センターを開設し、先進的情報通信技術として4つのシステムを開発・稼働しているが、このうち電子行政システムでは、既にインターネットで届出・申請書のダウンロードをはじめ、住民票・税証明書の電子申請(予約)、上下水道工事、家電リサイクル引取り申込を可能にしている。</p>	<p>申請・届出等手続きの電子化については、「電子政府・電子自治体推進プログラム(平成13年10月16日報道発表)」として、国(総務省)から、スケジュールを含む推進の方策が示されているところであるが具体的には、進んでいない。</p>	-	-	<p>申請・届出等手続きの電子化については、地域イントラネットの構築と合わせてスタートさせ、運用に当たってはICカードの利用も視野に入れていく計画である。具体的な整備計画としては、申請書類の電子化し、住民が家庭から電子申請書を入力できる方法を確立すること。</p> <p>また、申請の窓口として各課にインターネットアドレスを付与するか、または窓口を一本にして庁内LANから各課に配信するか、いずれかのシステムを整備すること、等が必要であるが、現在、具体的な着手に至っていない。</p>	<p>申請・届出等手続きの電子化については、「電子政府・電子自治体推進プログラム(平成13年10月16日報道発表)」として、国(総務省)から、スケジュールを含む推進の方策が示されているところである。</p> <p>具体的には、平成15年度から順次、各地方公共団体において、システム構築ののち、運用を開始するとされている。</p> <p>安濃町においては、具体的な取り組みには着手していない。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	9. 合併後、津市の例により設置する。(合併後3年以内) 10. 新市へ移行前システムの統合・整備を一部行う。合併後新たな計画策定のもとにシステムの充実をめざす。(合併後3年以内)
-------	---

構成	市	町	村	の	現	況	調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村				
-	平成13年度から情報管理担当員が設置され、本庁の中から兼務として6名(現在5名)に任命された。 現在は月1回程度の会議で情報化推進の検討や研修を行っている。 本年度一人一台パソコンとなることから、十分に活用するために職員研修会の実施を予定している。	従来は、町村会等の個人単位での研修派遣にとどまっていた。 配置パソコンや全庁システムの拡張に伴い、平成13年度に初めて、ごく初歩のパソコン講習を行った。 14年度以降も、段階的にレベルアップし継続していく予定である。 推進員体制は、今後の課題である。	-		-		新市移行後、当分の間は情報化推進員の指名により現行制度を拡充する。
-	国から推進の方策が示されているなか、LGWAN及びインターネットへの接続等、ネットワークの整備も合わせて検討中。	現在のところ、計画はない。今後の課題。 合併指針により、対処する。	-		-		

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	情報システム部会
関係項目		分科会	電子計算システム分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
11 公共施設利用案内・予約システムに関すること	<p>本システムは、昨年度、総務省及び経済産業省が共管する先進的情報通信システムモデル都市構築事業補助を導入し、津市地域情報センターの整備と併せ、構築したシステムである。</p> <p>平成14年度においては、津球場、北部運動広場、津リージョンプラザ、市民活動センター内会議室、市内各会館及び同情報センター内IT研修室を対象に、申請手続部分の条例改正ののち順次、サービスを開始している。</p> <p>今後は、同システムにより対象施設の範囲を拡大し、サービスの充実を図ろうとするものである。</p>	<p>地域イントラネットの構築時にあわせ、今後検討していく。</p>	<p>グループウェアを利用した施設予約システムを一般に開放する計画もあったが、施設サイドとの調整がつかず、現在休止状態。</p> <p>簡易な利用案内はHPに掲載。</p>	-	<p>公共施設の利用案内については、現在、村ホームページ(Web版とLモード版)で行っている。</p> <p>公共施設の予約システムについても、電子申請システムと同様に、地域イントラネットの構築と合わせてスタートさせ、運用に当たってはICカードの利用も視野に入れていく計画である。</p> <p>具体的な整備計画としては、申請書類の電子化し、住民が家庭から電子申請書入手できる方法を確立すること、電子申請と同様の窓口の整備、及び、利用料金の収納システムの整備が必要である。</p> <p>村内にはコンビニのような夜間に公共料金を納付できるような施設が無いため、住民票の自動発行機のようなものの設置も検討していく。</p>	<p>安濃町としては、今後の課題として位置付けているが、具体的な取組みとしては特になし。</p>
12 人事・給与情報システムの導入	<p>平成15年度のシステム導入に向け、現在担当課(人事課)により、事務の見直し、導入による効果の洗い出しを行っており、まとまり次第、調整会議等を開催する予定である。</p>	<p>本年度人事管理システムを導入しましたが、給与関係は現在、電算会社に委託をしている現況で委託契約は平成16年度中に終了となるので、その後、システム導入について、検討を予定している。</p>	<p>H13年度に導入(三重電子計算センター)人事システムは、現在紙データから移行中。給与システムは、バッチシステムから移行済。</p>	<p>三重電子計算センターのシステムを利用している(給与計算システムのみ導入)</p>	<p>○人事管理システム (株)三重電子計算センターに委託 TIME-V用 人事管理システム(Ver1.2) 職員の昇給昇格、異動等の履歴を登録。 DBへの入力、辞令書の発行と連動している。 履歴書は、給与履歴入りのものと、抜きものを選択のうえ、出力する。</p> <p>○給与計算システム (株)三重電子計算センターに委託 NEW TIME-V 新給与計算システム 毎月の給与計算をシステム上でいい、毎月15日ごろ、 ①給与データを金融機関へ送致 ②村財務会計システムへデータ投入する。</p>	<p>現在はシステムは導入していない。 給与計算業務については、(株)三重電子計算センターへ委託(バッチ処理)。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	11. 新市へ移行後、新たな計画策定のもとに、システムの充実をめざす。(合併後3年以内) 12. 新市へ移行時、新システムの稼働を行う。
-------	---

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
今年度庁内LANを整備する折に導入する予定。	国から推進の方策が示されているなか、LGWAN及びインターネットへの接続等、ネットワークの構築も合わせて検討中。	平成16年度を目処に、地域インターネットの構築にあわせ、検討中。 詳細な計画はない。 合併指針により、対処する。	-	-
三重電子計算(株)のシステムにて導入した。	平成14年度より財務会計システムと連携させた給与計算システムを導入した。 このシステムには人事業務は含まれていない。	現在は、パソコンを使った簡易な、人事管理システム、給与システムを使用中。変更の予定はない。 超勤、旅費計算の簡易なシステムを検討中(平成14年度)	○人事システムについては導入はしていない ○H12年1月より現在の給与システムを導入。 (株)三重電子計算センターのシステムを使用。 システムサポート料、システム保守料、システム使用料を支払っている。 又、給与の支払と財務の執行の連携を行っている。	-

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	情報システム部会
関係項目		分科会	電子計算システム分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
13 グループウェアの導入	<p>昨年度、津市情報化推進計画により、1人1パソコンの早期実現を目指し、大幅にパソコン等情報機器を導入し、来年度には、ほぼ全必要職員に配置されるため、本年度においては、平成16年度の導入を目指し、近隣市町村の導入状況の調査、導入済市町村への視察及び各業者の商品の確認等を行い、導入計画を策定中である。</p>	<p>現在、庁内LANの整備もされていない状況である。 平成15年度にむけ、LAN整備と1人1台パソコンの導入計画策定中である。</p>	<p>H13年度導入。ほぼ各課にPCを配置し、施設・公用車予約、掲示板、メールなどを動かしている。 課に1台の配置のため、メール、掲示板の利用は少なく、全職員の認知度も低い状況。</p>	<p>1人1台のパソコン配置、庁内LAN(イントラネット)の整備は完成しているが、グループウェアは導入していない。</p>	<p>グループウェアは、平成13年2月、文書管理システムと同時に導入。 平成13年6月、職員ひとり1台パソコン配備が完了したので、各課IDに加え、個人IDを付与した。 主な機能は、電子メール、掲示板、会議室・公用車の使用予約、特別職職員のスケジュール管理、等である。 ※掲示板に添付ファイルでアップしたデータは、全職員が閲覧可能だが、その他のデータには、自由にアクセスすることができない。 「情報の共有」が必要なデータについては、現在は、Windowsのネットワーク機能を利用した、共有ファイルにデータを置いて、ネットワーク上から閲覧できるようにしている。</p>	<p>平成14年度において新財務会計システムの導入により庁内LANは一部整備予定であるが、グループウェアの導入は未定。</p>
14 地理情報システム(GIS)に関すること	<p>平成13年度は、関係課担当職員からなるGIS調査班において研修会及び先進事例の視察等を行い、GISに対する意識の高揚を図ってきた。また、平成14年度はGIS開発関係業者によるデモも併せて行った。 今後も、引き続きそれぞれの担当業務において先進導入事例を把握し、GISを活用してどのような業務を効率よく行っていかなどビジョンを形成したい。 これと併行し、GISを導入する前準備として、台帳等のデジタルデータ化も進めていくこととしている。</p>	<p>現在、都市計画支援システム、固定資産税地番図修正画地更新システム、下水道排水設備管理システムが個別のシステムとして、導入されており今後、GIS導入に向けて調査研究を行い、検討する必要がある。</p>	<p>H13年度から税務課の固定資産管理システムでGIS技術を活用している。(玉野総合コンサルタント、5年リース)</p>	<p>—</p>	<p>平成15年度から調査研究し、地図情報システムの構築に取り組み、行政面における情報管理の効率化と行政サービスに向上を図るほか、上下水道の位置等を管理することによる、災害復旧活動の円滑化に取り組んでいく。 また、関係担当職員の研修会も開催しGISに対する意識の高揚を図っていきたい。</p>	<p>県主催の研修会等に参加し、導入を検討している。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	13. 新市へ移行後新たな計画策定のもとに、調整を行い、統合・導入を図る。(合併後3年以内) 14. 新市に移行後、新たな計画策定のもとに、調整のうえ導入をめざす。(合併後3年以内)
-------	--

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
今年度中にグループウェア導入予定	平成13年7月に庁内ネットワーク(財務会計・総合住民)を増設し、1フロア1台から各課1台となり、同時に本庁所属長へネットワーク系のパソコンを配置し、グループウェアを導入した。(三重電算㈱との賃貸借) 本年度は本庁一人一台と外部にもネットワークを拡張し、グループウェアを本格的に運用する予定。 グループウェアのメニューは、メール、掲示板、共通様式、施設管理、スケジュール管理。	平成13年度において、幹部職を中心として、導入。コンテンツについては、電子メール、電子掲示板を中心として、必要最小限のメニュー構成とした。 平成14年度において、本庁関係職員の一人体制を完了予定。 平成15年度において、インターネット環境との統合を予定。	-	平成16年度に津市において導入を予定し、新市移行後、システムの拡充を図る。
-	-	現在までのところ、一部所属で簡易なマッピングシステムを利用しているが、統合的なGISについては、検討していない。 計画についてもない。 合併指針により、対処する。	-	-

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	情報システム部会
関係項目		分科会	電子計算システム分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
15 公共事業のIT化(CALS/EC)に関すること	<p>CALS/EC(公共事業支援統合情報システムの略称。)は、2001年10月から国土交通省においてモデル的に導入されており、2007年を目安に国、都道府県及び政令指定市へ、また2010年には全ての公共発注者(市町村等)への普及を目指し、その整備が推進されているところである。</p> <p>三重県では既にCALS/EC整備構想を策定し、平成14年度は、電子入札コアシステムの導入及び同システムの仮運用並びに電子納品の実験を行おうとしているところである。 本市でもCALS/ECの一部を構成する電子入札への取り組みを進めるため、国や県の動向と併せ、CALS/ECの調査・研究並びに円滑な導入を目指しているところである。</p>	<p>今後の課題として、調査研修を行い円滑な導入を目指したい。</p>	<p>現時点で取り組み、検討は行われていない。 将来の計画も不明。</p>	-	<p>CALS/EC(公共事業支援統合情報システムの略称。)は、2001年10月から国土交通省の直轄事業において、既にモデル的に導入されており、2007年を目安に国、都道府県及び政令指定市へ、また2010年には全ての公共発注者(市町村等)への普及の完了を目指し、その整備が推進されているところである。 本村でも、国や県の動向と併せ、CALS/ECの調査・研究並びに円滑な導入を目指しているところである。</p>	<p>国、県の動向を見ながら、導入を検討。</p>
16 総合行政ネットワーク(LG-WAN)に関すること	<p>総合行政ネットワーク(LG-WAN)は、地方公共団体を相互に接続する行政ネットワークであり、全都道府県及び政令指定都市において、既に平成13年10月から運用が開始されており、平成15年度までに全地方公共団体へ整備を行うこととされている。</p> <p>しかしながら、LG-WANの構築は、国・県・市町村を通じて一体的に進められてこそ十分な効果が見込まれるにもかかわらず、市町村段階ではIT化において、なお相当ばらつきがあり、必ずしも一体的な取り組みが図られる状況にはない。 特に、市町村合併を間近にして、整備・参加時点を考慮しなければならないといえる。</p>	<p>現在、導入は未定である。</p>	<p>現在、導入は未定である。</p>	<p>現在、導入は未定である。</p>	<p>現在、導入は未定である。</p>	<p>現在、導入は未定である。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	15. 新市に移行後、新たな計画策定のもとに調整を行う。(合併後3年以内) 16. 新市へ移行時にネットワークの統合・整備を行い、参加する。
-------	---

構成市町村の現況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
—	—	現在までのところ、計画なし。 検討もしていない。 合併指針により、対処。	平成13年度から事業課(建設課・産業振興課・環境課)と総務課職員が県の研究会等へ参加を行っている。	・国・県が推進する方式を採用するか、または独自開発方式を採用するかその導入のあり方について新市移行後検討を行う。
現在、導入は未定である。	現在、導入は未定である。	現在、導入は未定である。	現在、導入は未定である。	・電子自治体構築計画を策定のうえ、新市移行後、速やかに稼働できるようにする。これまでの間、各市町村では取り組みの中断を要請したい。(津市が代行実施する予定)

津地区合併協議会 調整内容表

協議項目		専門部会	情報システム部会
関係項目		分科会	電子計算システム分科会

区分	構成市町村の現況					
	津市	久居市	河芸町	芸濃町	美里村	安濃町
17 文書管理システムの導入	<p>当該システムの機能を十分に生かすためには、文書管理規程等による公文書の電磁的記録の法整備が必要となる。導入にあたっては、文書をデジタル化するため、各課(室・局)が利用しているワープロソフトの統一が必要となる。</p> <p>また、未だデータ化されていない書式をはじめ、ワープロで作成された書式についても、事前にデータ化を行う必要がある。</p> <p>なお、これら作業はグループウェア導入前に行っておくことが望ましい。</p>	<p>今後、導入を予定しているグループウェア導入時に向けて文書管理システムも計画策定中である。</p>	<p>H13年度に導入したグループウェアの機能を追加する予定で文書管理システムの導入を検討中。</p> <p>H14年度は予算が付かなかった。</p> <p>現在の文書管理は、簿冊方式で手書きとワープロ入力が混在している。</p>	-	<p>平成13年2月に導入済み。現在は、職員が各自の端末から文書登録、検索を行っている。</p> <p>文書登録・管理の形式は、文書番号と文書タイトルによる文書の登録、その文書を格納したファイルとの関連づけ、およびファイルの所在の管理、から成っている。</p> <p>文書の内容(本文)は、デジタルデータまたはスキャンした画像データを、文書タイトルに貼り付けすることができる。</p> <p>役場内で作成されている文書の形式は、一太郎、Word、Excel、のいずれかである。</p>	<p>グループウェアとしての文書管理システムは未導入。</p> <p>文書分類表に基づく簿冊管理を行っている。</p>
18 総合住民情報システム	<p>別途作成済みの「情報システム等統合・整備計画」に基づき、所要の取り組みを進めることとする。</p> <p>なお、津市で導入している汎用機はバッチ処理用として更新を行うことが必要となる。</p>	<p>平成16年7月31日に機器等のリース契約が満了となるため、合併との関係で継続について検討が必要である。</p>	<p>住民課、保険年金課、健康福祉課、税務課、水道課を庁内LANで接続、千里ヶ丘分室、ほほえみセンター、保健センターをISDN64で接続して住民情報の一部を共有している。</p> <p>業者は(株)三重電子計算センター。5年リースで期間は、H12.4.1～H17.3.31。</p>	<p>住民課で使用。</p> <p>平成11年12月に現在の機器を導入。(買取)</p> <p>福祉課、税務課、総務課で住民基本台帳の一部を閲覧可</p> <p>業者は三重電子計算センター</p> <p>庁内LANとは別なネットワーク(有線)を構築している。</p>	<p>平成13年5月に現行機器等に契約更新。</p> <p>5年リース。</p> <p>住民衛生課、福祉医療課、税務課、水道課。</p>	<p>平成13年12月に現行機器等に契約更新。</p>

津地区合併協議会 調整内容表

調整の内容	17. 新市へ移行後、新たな計画策定のもとに、調整のうえ統合・整備を行う。(合併後3年以内) 18. 新市に移行前に統合・整備を行い、合併後必要な調整を行う。
-------	--

構 成 市 町 村 の 現 況				調整の具体的内容
香良洲町	一志町	白山町	美杉村	
まだ予定の範囲内	グループウェアとしては前年度一部運用、本年度本運用となっているが、文書管理システムはまだ導入されていない。	平成14年度において、導入予定。当面、起案、簿冊管理システムとし、ワークフローについては、後年度とする。 書式等については、合併指針があればそれに依拠して変更する。 ワープロ等については、平成13年度において、ワードへ統一した。	-	統合・整備までの間、一部機能を除き、現行のまま使用していく。
住民課、福祉課、税務課、水道課を庁内のLANで接続して住民情報の一部を共有している。業者は㈱三重電子計算センター。後は他の市町村と調整していきたい。	契約期間が平成18年6月まであり、今後は他の市町村と調整をしていきたい。	平成16年4月に機器及びシステムの契約更新時期を迎える。合併協議により、継続使用か機器更新か判断する。	平成15年11月に機器等の契約更新時期を迎えるため、合併をにらみ現行機器を継続し利用するか検討中である。	・新市の区域で従来と変わらぬ行政サービスを確保することはもとより、その向上とより一層の行政事務の効率化が求められるため、平成15年度から合併前までに確実な統合・整備を行う。